

GO

Carbon Neutral!

世界を変える
挑戦を見にいこう。

人とくるまの テクノロジー展 2022 YOKOHAMA 結果報告書

プレオープン 5/18-24

2022
5 / 25^{WED} 26^{THU} 27^{FRI}

パシフィコ横浜 PACIFICO
Yokohama



2022 YOKOHAMA
Automotive Engineering Exposition

ごあいさつ

今回で29回目の開催となる「人とくるまのテクノロジー展 2022 横浜」を2022年5月25日(水)～27日(金)の3日間にわたり開催いたしました。

本年は3年ぶりの現地開催となり、484社／1,055小間による企業にご出展いただき、3日間で43,665名の方々のご来場を賜りました。

本報告書は、展示会来場者と出展企業に対し実施いたしましたアンケートの結果を中心に構成されております。

今回の開催結果を踏まえ、次回の展示会がより良いものとなるよう努めてまいります。

今後とも、当展示会へのご支援をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

開催結果概要	2
来場者データ	3
来場者アンケート	5
出展社アンケート	11
「JSAE 横浜ベスト30」結果発表	14
貢献出展社様一覧	15
出展社一覧	16
自動車技術会企画－主催者企画展示	21
広報活動アンケート	22
掲載実績一覧	23
取材メディア一覧	24
次回開催のご案内	26

展示会規模



484社 **1,055**小間

2019年度 624社 / 1,197小間

展示会来場登録者数



43,665名

2019年度 44,626名

日別来場者数内訳

開催日	天候	来場登録者数	2019年度 来場者数	2019年度 来場登録者数
5月25日(水)		12,597 名	28,043名	(12,144名)
5月26日(木)		14,187 名	30,198名	(14,353名)
5月27日(金)		16,881 名	37,659名	(18,129名)
合計		43,665 名	95,900名	(44,626名)

※本年より来場者数から来場登録者数に算出方法を変更いたしました。

名 称 人とくるまのテクノロジー展 2022 横浜

会 期 2022年5月25日(水)～5月27日(金)3日間
25日(水)・26日(木) 10:00～18:00
27日(金) 10:00～17:00

会 場 パシフィコ横浜・展示ホール

主 催 公益社団法人自動車技術会

協 賛

板硝子協会	(一社)電気学会	(一社)日本自動車工業会
(一社)軽金属学会	(一社)日本アルミニウム協会	(一社)日本自動車車体工業会
(公社)計測自動制御学会	(一社)日本機械学会	(一社)日本自動車タイヤ協会
(一社)JASPAR	(公社)日本工学会	(一社)日本自動車部品工業会
(一社)潤滑油協会	(公社)日本材料学会	(公財)日本自動車輸送技術協会
(一社)情報処理学会	(一社)日本自動車会議所	(一社)日本鉄鋼協会
(一社)人工知能学会	(一社)日本自動車機械器具工業会	日本内燃機関連合会
(公社)石油学会	(一社)日本自動車機械工具協会	(一社)日本マグネシウム協会
石油連盟	(一財)日本自動車研究所	

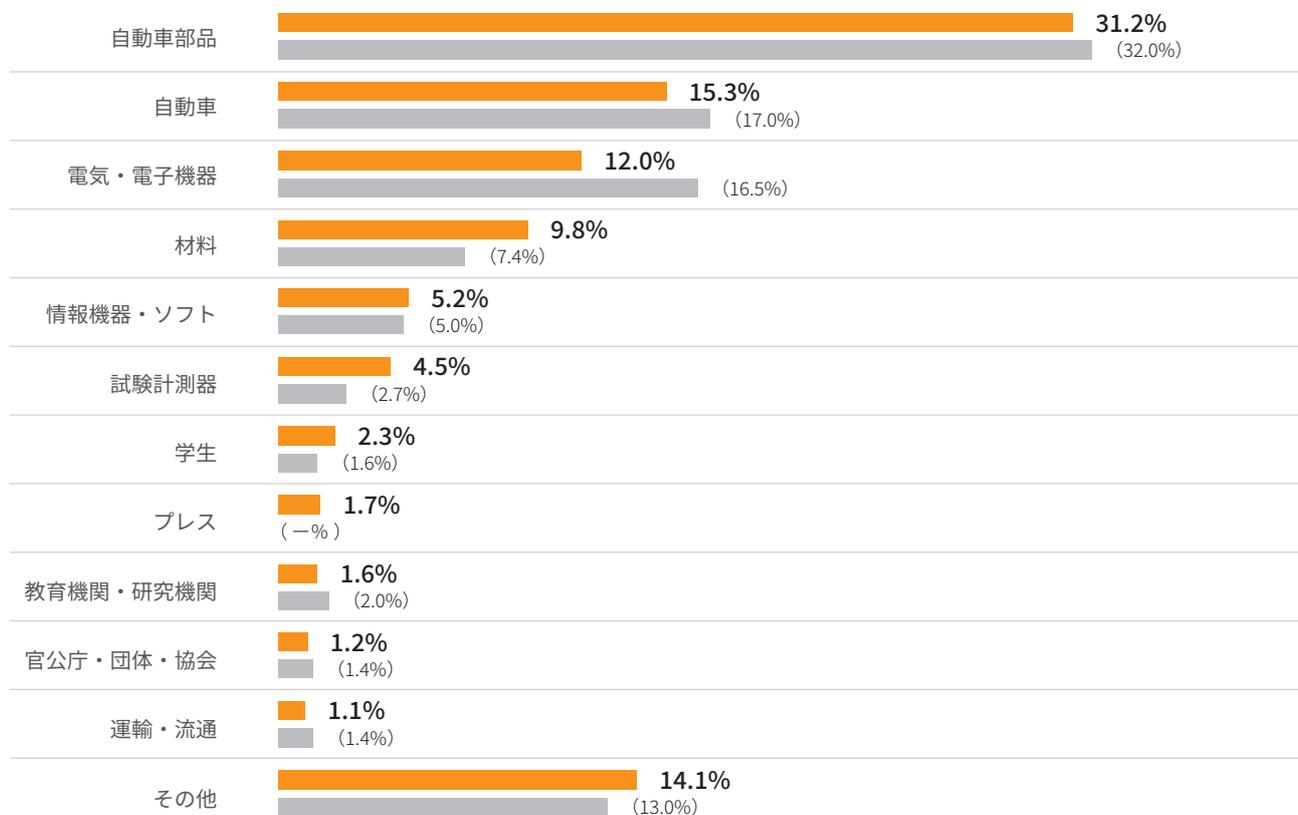
来場対象者 自動車・部品・車体メーカーの設計／研究／実験／開発の技術者・研究者、
生産技術・品質管理／技術管理／購買部門の担当者、公的研究機関の技術者・研究者、
自動車周辺企業の技術関係者、大学／専門学校／工業高校の教職員・学生など

VISITORS

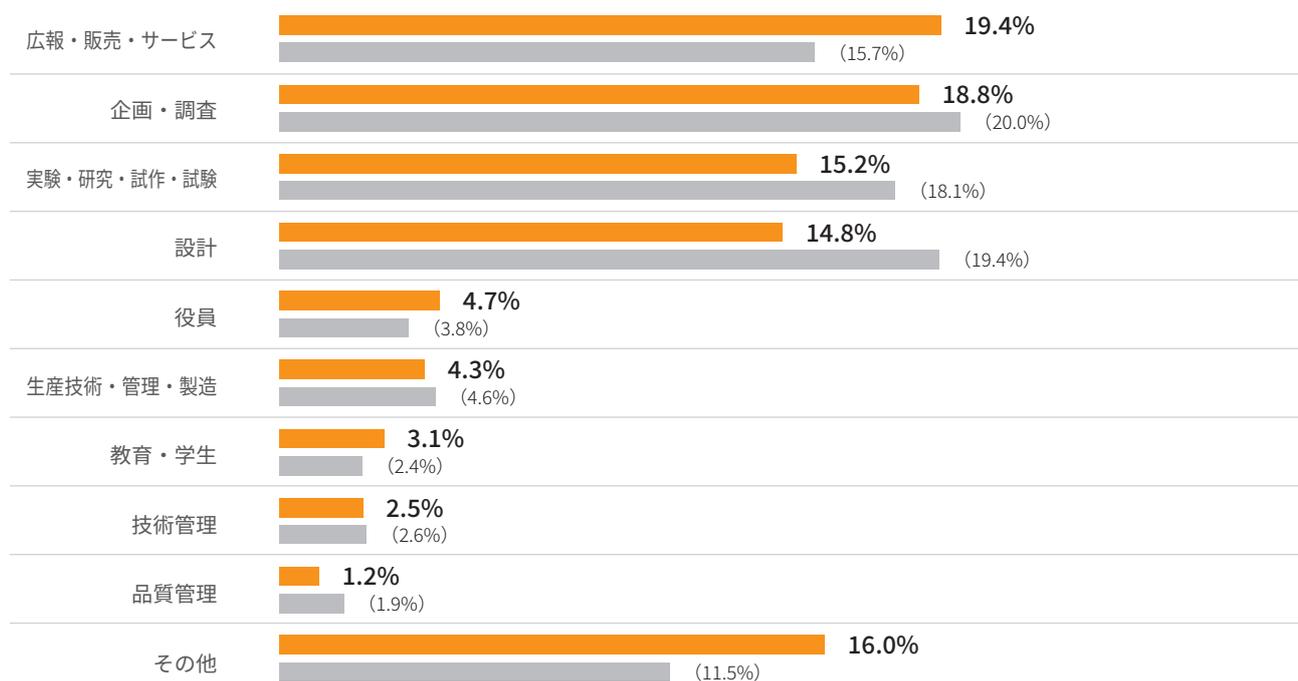
※()内は2019年度数値、(- %)表記は2022年度新規項目

 2022年
 2019年

業 種

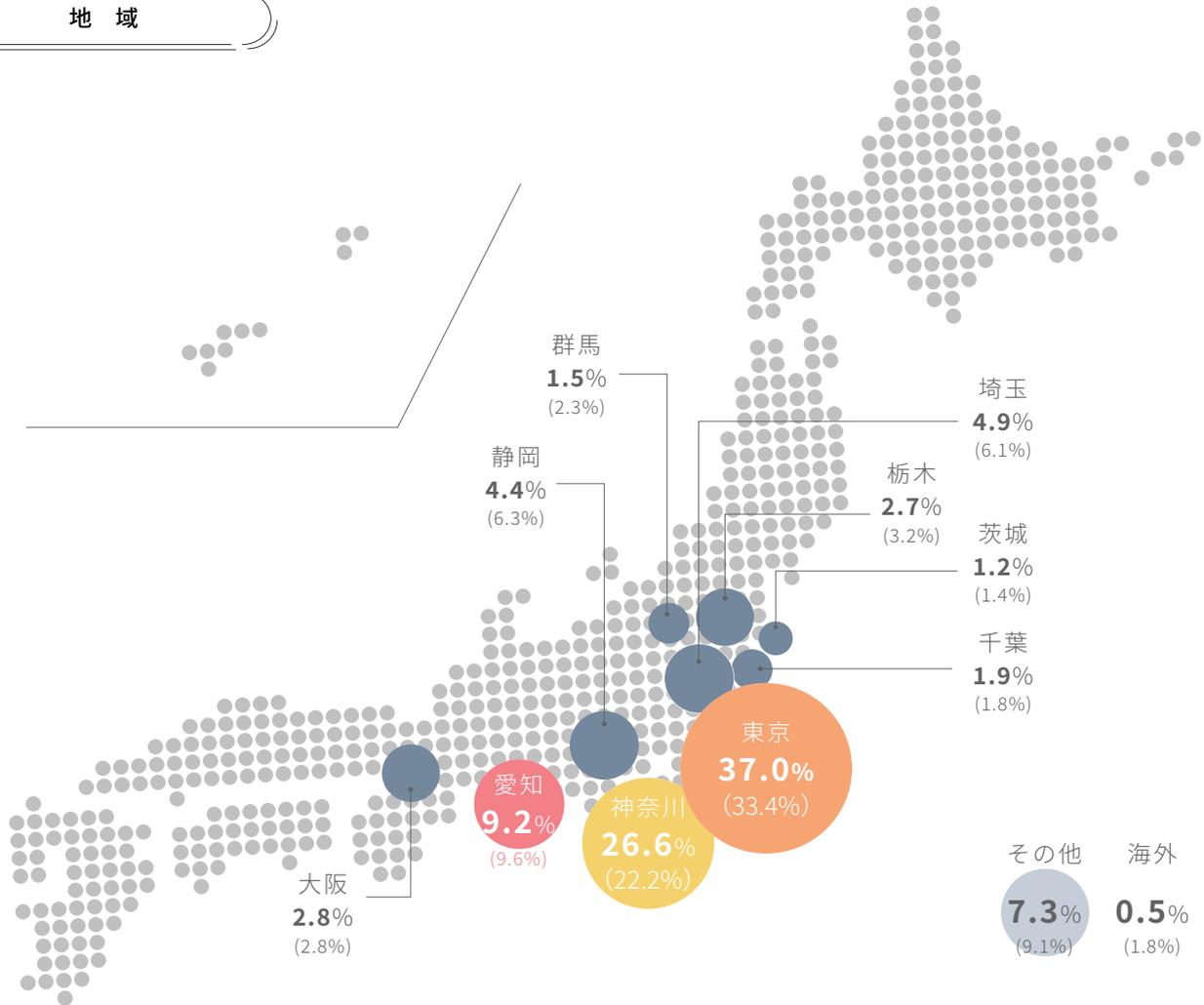


職 種

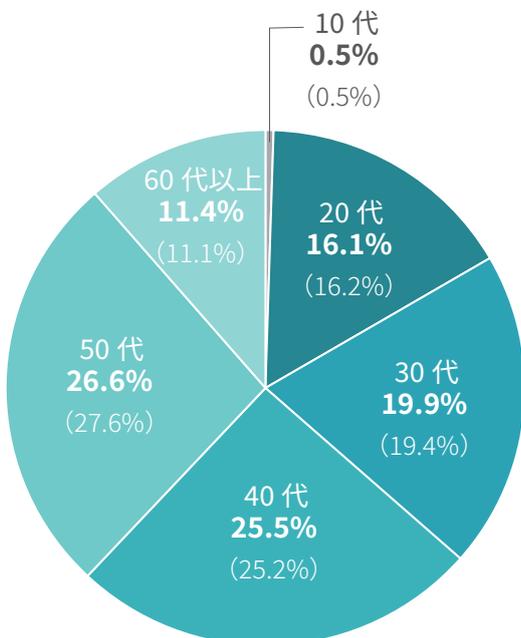


※()内は2019年度数値

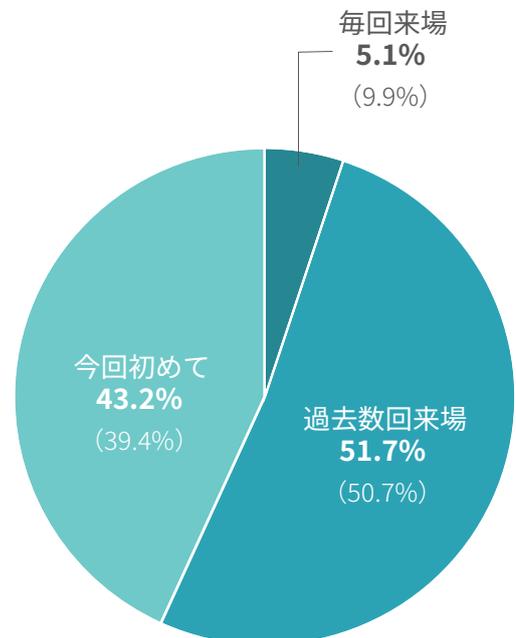
地域



年代



過去の人とくるまのテクノロジー展への
来場回数



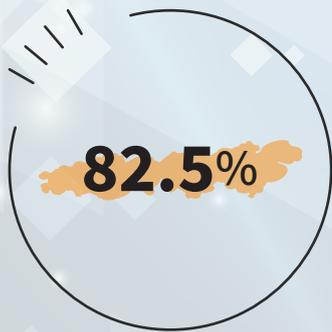
VISITORS' VOICE

来場者アンケート

有効回答件数：2,264 件

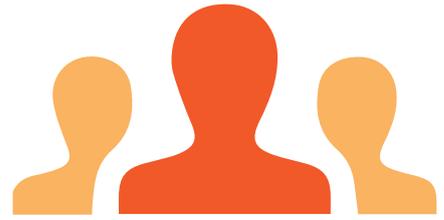
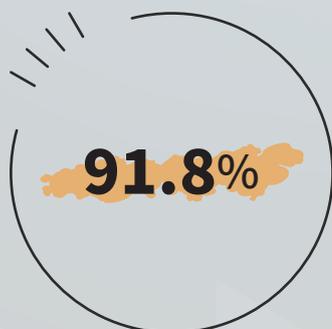
目的達成度

極めて役に立った・
役に立った



次回展示会への来場の可能性

来場する



来場者の声



ものづくりに関わる者として、本展示会は非常に有意義でした。展示物を見ながら開発者・関係者と F2F でコミュニケーションが取れること、また、会場内を巡る途中で期せずしてお会いできた旧知の方々も多く、様々な情報をアップデートするという意味でも大変実りある展示会と感じました。



コロナの影響によりイベント開催ができない期間がありましたが展示品を見たり、触ったり、会場に集まる人の熱気を感じることができました。技術の進歩により環境や安全の課題解決と業界が活性化できるように努めたいと改めて思いました。



リアル会場とオンラインの併用が非常に良かったです。オンラインで参加しておいて、詳しく話を聞きたくなったらリアル会場へ、もしくはリアル会場に行ったが、見切れなかった展示はオンラインで、と柔軟に参加できるからです。

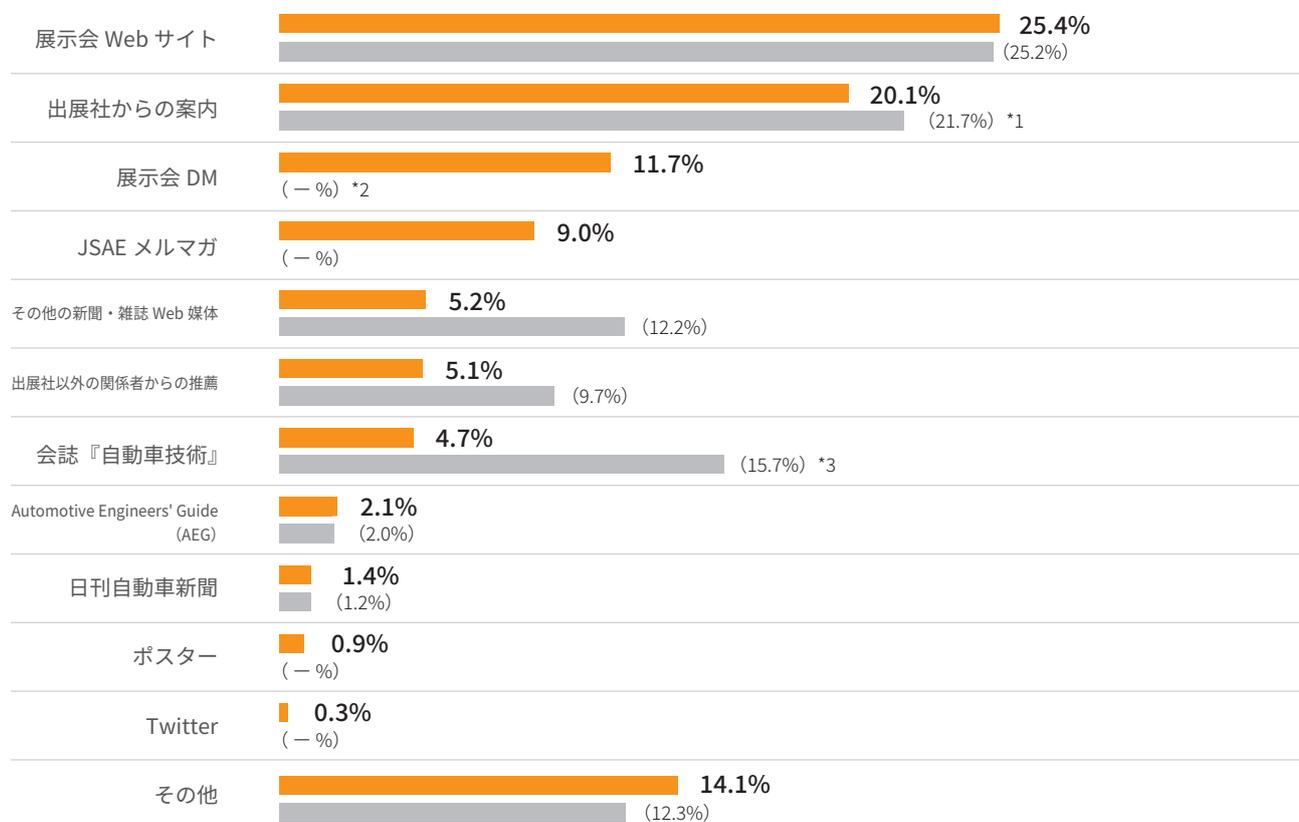


コロナ禍での展示会開催は、参加者としても混雑状況や展示会場の対応など心配に思うこともありましたが、完全事前受付ということもあってかしこりとした管理がされていて安心感がありました。人の増加に伴って混雑はあったものの、ひどい状況というほどではなく、直接展示品をみたり、説明を聞けたり、そのなかでの思わぬ気づきや話の発展があったりと、リアル展示の良さをあらためて実感できました。

※()内は2019年度数値、(- %)表記は2022年度新規項目

 2022年
 2019年

展示会を知ったきっかけ



*1 2019年度表記は「出展社からの案内・DM」

*2 展示会 DM の2019年度数値は*1、3を含む

*3 2019年度表記は「会誌『自動車技術』・DM」

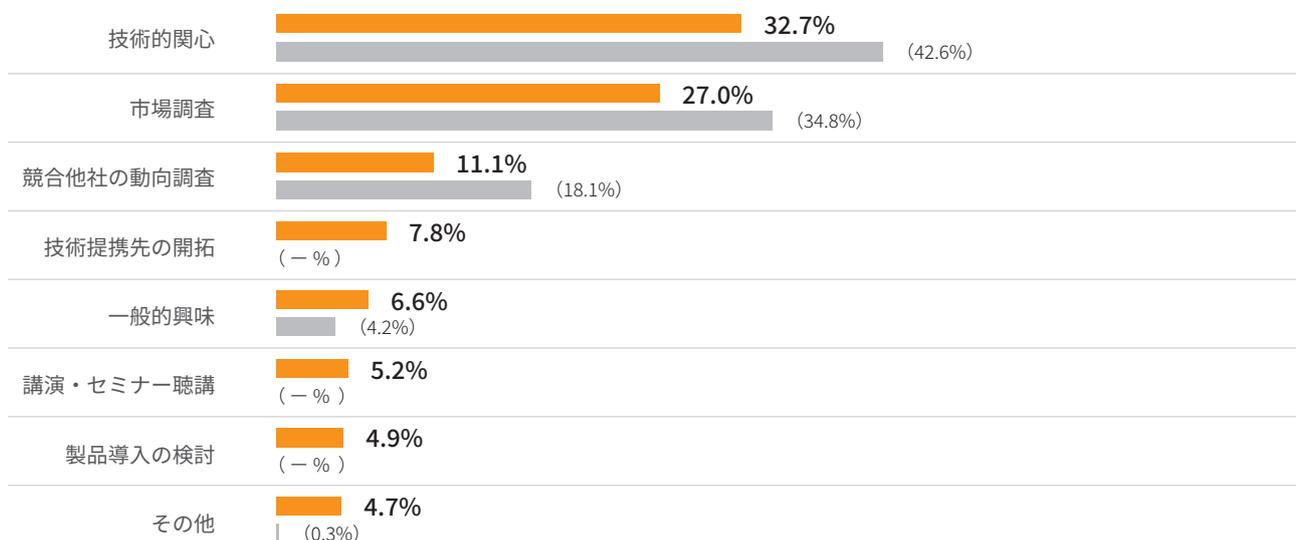


VISITORS

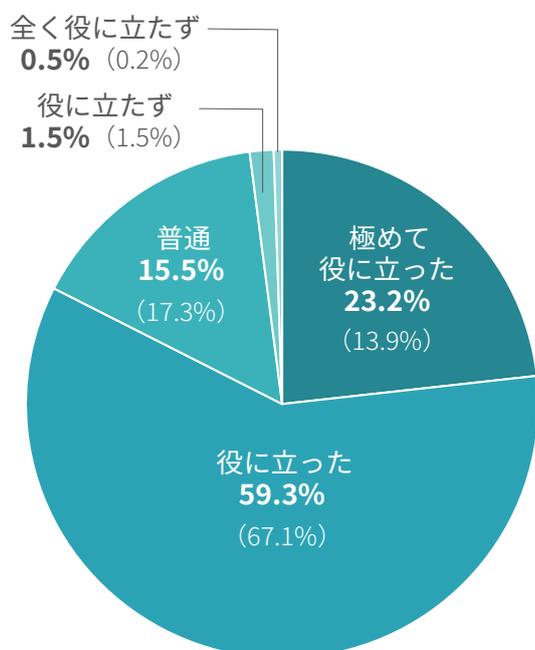
※()内は2019年度数値、(- %)表記は2022年度新規項目

 2022年
 2019年

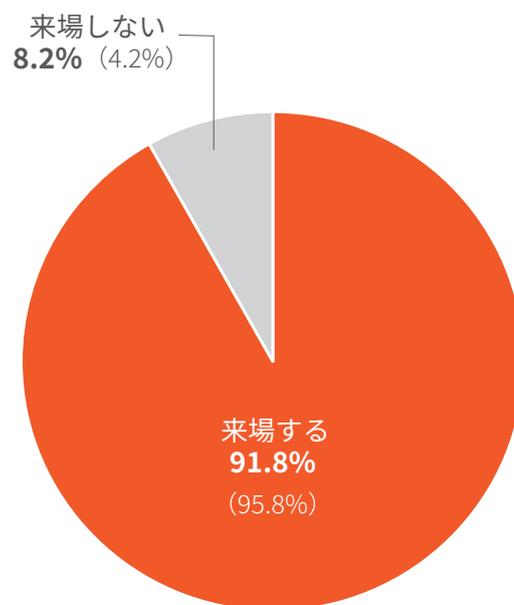
来場目的



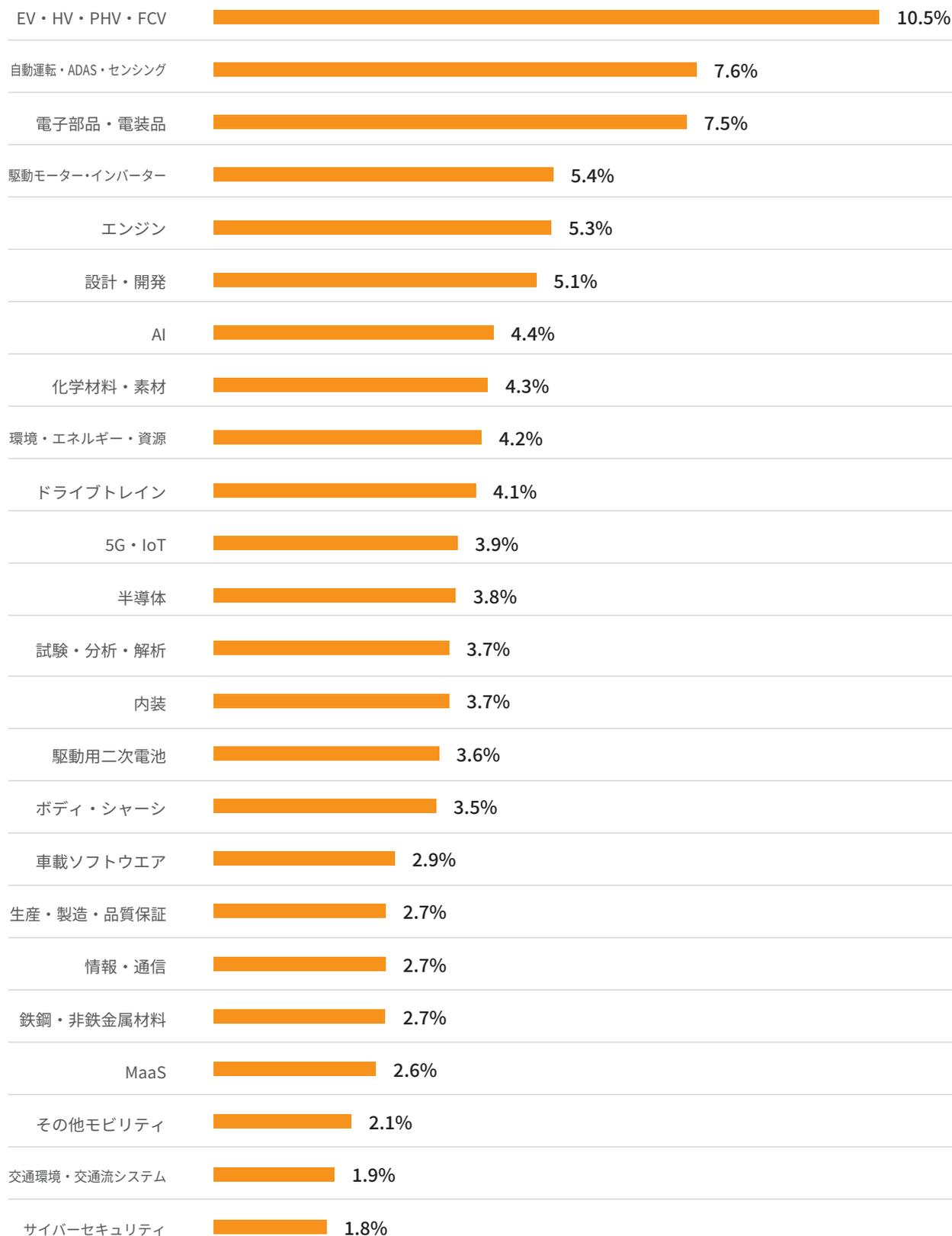
来場目的の達成度



次回来場の可能性



興味のあるカテゴリ



出展社による一般展示で印象に残った展示をお聞かせください。

アルミ製部品

eAxe

インホイールモーター

運転視界拡張技術

HD ライティング

AI 関連技術

ADAS

SiC パワー半導体

カーボンナノチューブ

海外向け戦略車

回生協調ブレーキ

駆動用モーター

車酔い軽減シート

軽量化技術

高圧水素タンク

高機能フロントグリル

小型モビリティ

コネクテッド関連技術

サーマルマネジメントシステム

次世代コクピット

次世代コンセプトカー

実車のカットモデル

自動運転技術

車載セキュリティ

樹脂関連製品

自立バイク

自立型搬送ロボット

水素自動車

ステアバイワイヤシステム

3D プリンター

製造の DX 推進システム

赤外線カメラシステム

繊維電線

空飛ぶくるま向け電動推進ユニット

窒化ケイ素セラミックス

着脱式可搬バッテリー

超音波検査装置

電気自動車

ドライブシミュレータ

トルクコンバータ

燃料電池

ハイブリッド自動車

疲労状態推定システム

プラグインハイブリッド自動車

プレチャンバープラグ

ヘッドアップディスプレイ

ホワイトボディ

LiDAR

リサイクル材

リチウムイオン二次電池

今後出展社に期待する展示テーマ・展示製品をお聞かせください。

IoT 関連技術

新しい形のモビリティ

eAxle

EV バッテリー

e-fuel

運転支援技術

AI 関連技術

ADAS

SDGs 関連技術

FCV 関連技術

カーボンニュートラル

海外自動車関連企業

画像処理技術

カットモデル

CASE 関連技術

コンセプトカー

再生エネルギー

サイバーセキュリティ

CO₂削減

GPS

次世代のタイヤ技術

自動運転

車載カメラ

充電器・充電インフラ

商用車・バス・トラック

水素エンジン

セルロースナノファイバー

全固体電池

センシング

先端の計測技術

空飛ぶくるま

太陽光発電

蓄電池

通信・IT 関連企業

ディスプレイ

電気自動車

電動化技術

電動ブレーキ

トランスミッション

内燃機関の今後の動向

バッテリー技術

半導体

5G 通信技術

V2X

複合材料による軽量化技術

MaaS

モーター技術

有機 EL 照明

リサイクル技術

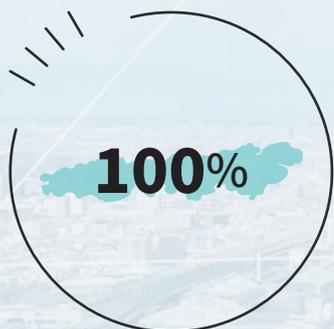
冷間プレス

EXHIBITORS' VOICE

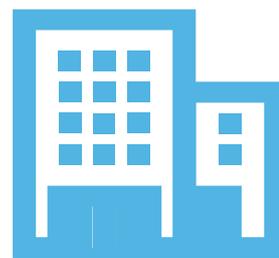
出展社アンケート

有効回答件数：163 件

次回展示会への
出展を検討中



多くの出展社様に
ご好評いただきました



出展社の声



コロナ禍ではありましたが、とてもたくさんの方々に出展ブースにお立ち寄りいただき、当社の技術をPRすることができました。
来年も継続出展する予定です。



3日間とも非常に充実した場で、新規顧客からの質問、既顧客との歓談、ビジネスパートナーとの挨拶の機会に恵まれ、特に若い技術者や研究者（大学教授まで含め）日頃のビジネススコープの倍以上の接点を得ることができました。また、これまでのキャリアの中で関係のあった方々とも話が弾み、3年ぶりのリアル展示会は大成功でした。



やはり現地で来場者の方と対面式で会話することは、実際の製品・サービス等をアピールする場として大切だと実感した一方で、コロナの影響を加味し、オンライン展示会との併用開催は重要と捉えています。

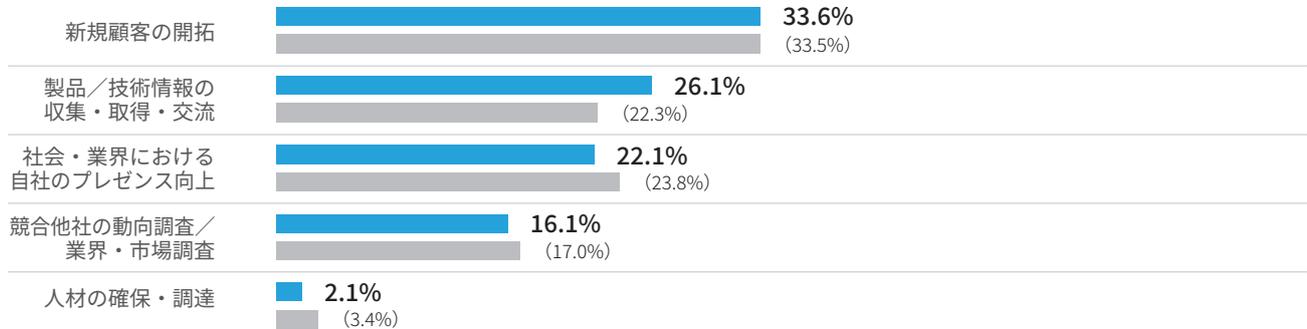


コロナ禍のなかでも、想像した以上にたくさんの方に来場されている方がいらっやっていた印象というのと、特に関心がある方、業務上出張規制がある方もいる中、出張してでも見に来る来場者に絞られていた印象があり、非常にいい印象を持ちました。

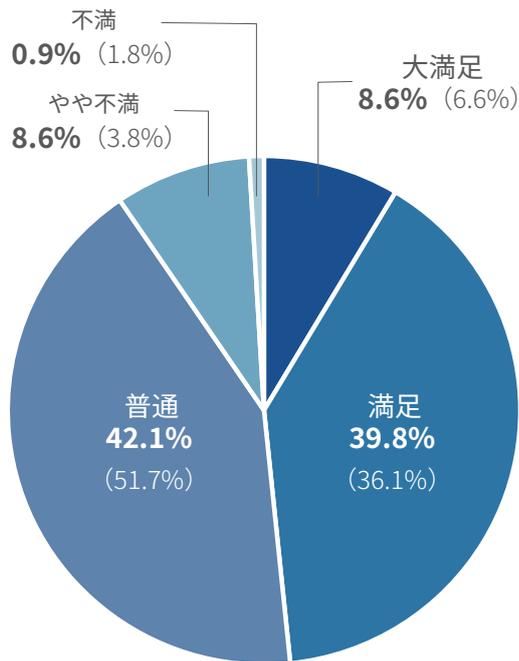
※()内は2019年度数値

■ 2022年
■ 2019年

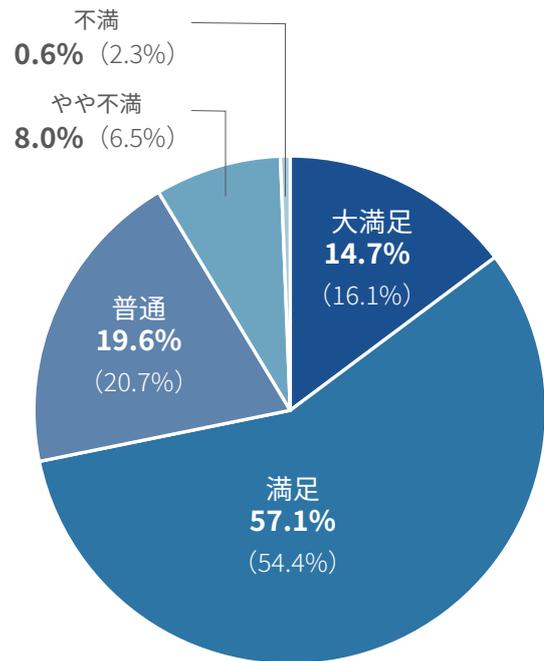
出展目的



出展目的の達成度

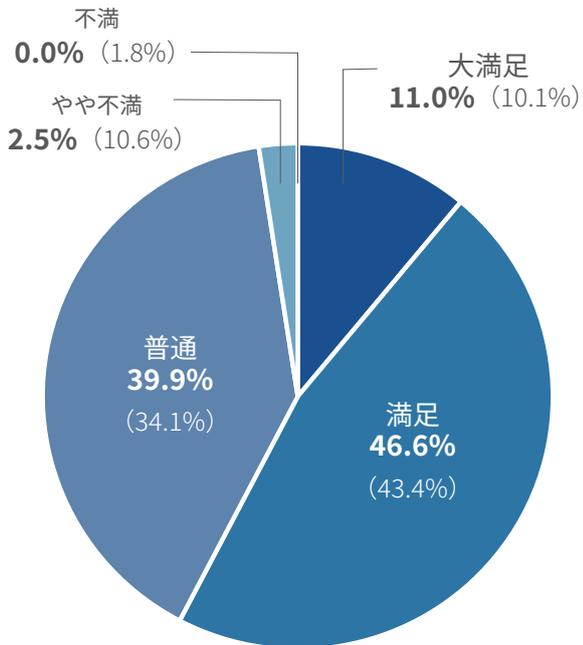


来場者の印象

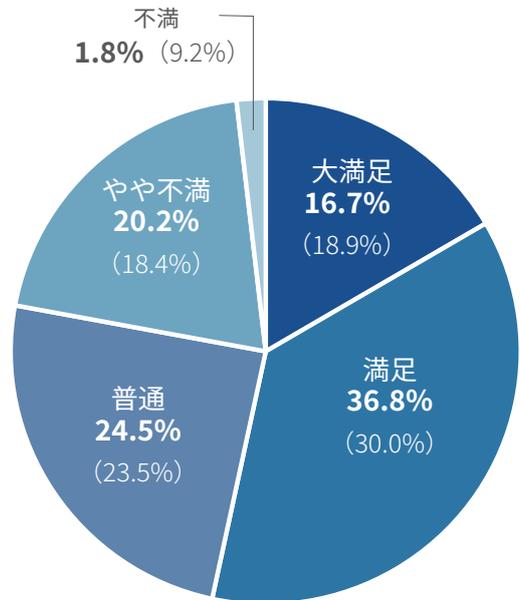


※()内は2019年度数値

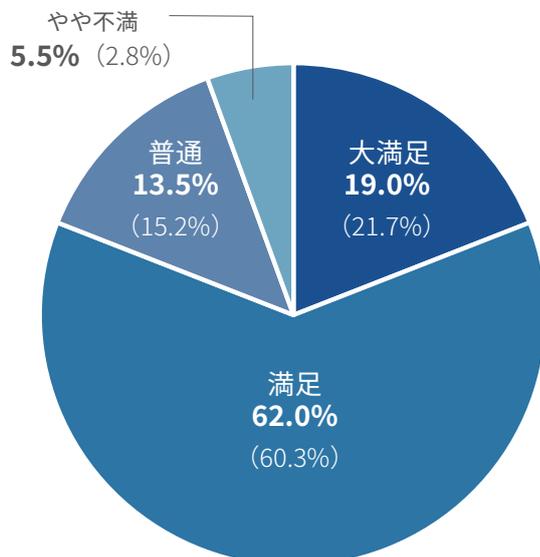
展示会場のレイアウト



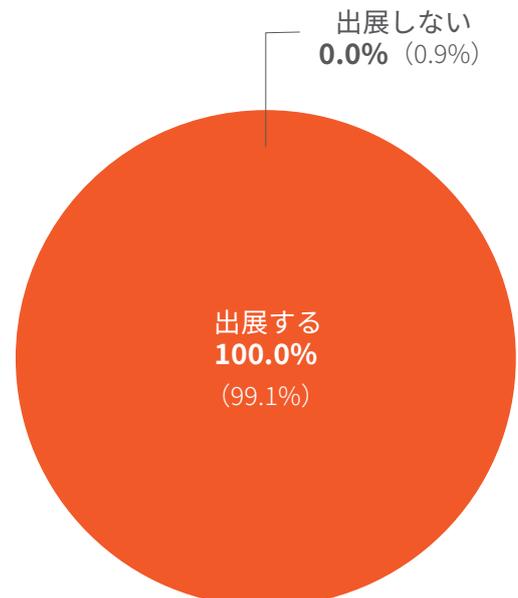
自社のブース位置



横浜展示会 総合評価



次回出展の可能性



「JSAE 横浜ベスト 30」 結果発表

来場者の皆さまに最も印象に残った出展企業をお選びいただきました。

総投票数 **4,501**票 (2019年度5,161票)

1位	トヨタ自動車株式会社	16位	古河電気工業株式会社
2位	本田技研工業株式会社	17位	京セラ株式会社
3位	株式会社デンソー	18位	矢崎総業株式会社
4位	日産自動車株式会社	19位	住友電気工業株式会社
5位	株式会社 SUBARU	20位	ダイハツ工業株式会社
6位	日立 Astemo 株式会社	21位	三菱ケミカル株式会社
7位	旭化成株式会社	22位	株式会社ヴァレオジャパン
8位	マツダ株式会社	23位	スズキ株式会社
9位	株式会社東海理化	24位	株式会社小糸製作所
10位	株式会社アイシン	25位	日本精機株式会社
11位	日本精工株式会社	26位	株式会社カネカ
12位	いすゞ自動車株式会社	27位	住友化学株式会社
13位	ボッシュ株式会社	28位	三井化学株式会社
14位	コンチネンタル・オートモーティブ株式会社	29位	日本製鉄株式会社
15位	華為技術日本株式会社	30位	トヨタ紡織株式会社

その他、関心が寄せられた出展社

NOK 株式会社
 株式会社神戸製鋼所
 株式会社ジェイテクト
 シェフラー・ジャパン株式会社
 ジャマトコ株式会社
 TDK 株式会社
 豊田合成株式会社
 フォルシア・ジャパン株式会社
 株式会社堀場製作所
 三菱自動車工業株式会社



貢献出展社様一覧

本展示会に多大なるご貢献を賜りました出展社様に、
自動車技術会として深く感謝の意を表し、2009年以降感謝状を贈呈しております。

貢献出展社一覧



株式会社アドバンテスト



株式会社イージーマジャー



市光工業株式会社



エフ・イー・ヴィ・ジャパン株式会社



株式会社エフ・シー・シー



京浜精密工業株式会社



ティアック株式会社



デュージャパン株式会社



日本精機株式会社



日立金属株式会社



株式会社フォーラムエイト



ヘラージャパン株式会社



マークラインズ株式会社



マーレグループ

選考基準

「人とくるまのテクノロジー展」への出展累計回数 15 回以上、
もしくは出展累計小間数が 50 小間以上となられた出展社様

THE NUMBER OF EXHIBITORS / 出展社数 **484**社

THE NUMBER OF EXHIBIT BOOTHS / 出展小間数 **1,055**小間

自動車

9社

部品

173社

材料

46社

テストング

133社

CAEソリューション

38社

カーエレクトロニクス

33社

R&D・出版・団体

52社

カテゴリ別・五十音順掲載
・印は共同出展社／グループ出展社です。

自動車

いすゞ自動車株式会社

スズキ株式会社

株式会社 SUBARU

ダイハツ工業株式会社

トヨタ自動車株式会社

日産自動車株式会社

本田技研工業株式会社

マツダ株式会社

三菱自動車工業株式会社

アサヒフオーズ株式会社

株式会社朝日ラバー

株式会社アスク

Aspen Aerogels, Inc.

株式会社アドバネクス

Amsted Automotive Group

イグス株式会社

イザベレンヒュッテ株式会社

市光工業株式会社

イワタボルト株式会社

株式会社ヴァレオジャパン

ウイツエンマンジャパン株式会社

AAM International Holdings Inc.

HKT 株式会社

ams-OSRAM ジャパン株式会社

株式会社エクセディ

SMK 株式会社

株式会社エッチ・ケー・エス

NOK 株式会社

NTN 株式会社

株式会社エフ・シー・シー

・株式会社フrint

・天龍産業株式会社

MMT(MOVING MAGNET TECHNOLOGIES SA)

・SONCEBOZ

・CPM

エルリングクリンガー・マルサン株式会社

オエティカジャパン株式会社

公益財団法人岡山県産業振興財団

・株式会社英田エンジニアリング

・株式会社賀陽技研

・新興工業株式会社

・タイメック株式会社

・ヒルタ工業株式会社

・株式会社藤岡エンジニアリング

・株式会社ラピート

小川工業株式会社

株式会社オティックス

株式会社オリジン

キーパー株式会社

株式会社木村铸造所

・Grunewald GmbH & Co. KG

九州柳河精機株式会社

京セラ株式会社

部品

愛三工業株式会社

株式会社アイシン

愛知製鋼株式会社

株式会社青海製作所

アグラティジャパン合同会社

株式会社浅野研究所

旭鉄工株式会社

EXHIBITORS LIST

株式会社クレアクト	• 日本ハイドロシステム工業株式会社	ブローゼジャパン株式会社
桑原鋳工株式会社	• 東京 R&D コンポジット工業株式会社	PEM Japan 株式会社
京浜精密工業株式会社	• 株式会社アプトポッド	ヘラージャパン株式会社
株式会社小糸製作所	• Haloworld 株式会社	ヘラマンタイトン株式会社
コンチネンタル・オートモーティブ株式会社	株式会社東郷製作所	ベルホフ株式会社
株式会社ササキ	株式会社トーホー	Velodyne Lidar / 株式会社アルゴ
澤久工業株式会社	所沢軽合金株式会社	ボッシュ株式会社
株式会社三五	株式会社戸田レーシング	ポップリベットファスナー株式会社
三洋貿易株式会社	豊田合成株式会社	ボルグワーナーモールズシステムズジャパン株式会社
三輪精機株式会社	トヨタ車体株式会社	本多通信工業株式会社
株式会社 GSI クレオス	トヨタ紡織株式会社	マークライズ株式会社
GMB 株式会社	株式会社ナカリキッドコントロール	マーレグループ
株式会社 JMC	株式会社日進製作所	• マーレエンジンコンポーネンツジャパン株式会社
株式会社ジェイテクト	• Inmotive Inc.	• 株式会社マーレフィルターシステムズ
シェフラー・ジャパン株式会社	日本ガイシ株式会社	• マーレベアアジャパン株式会社
ジャトコ株式会社	日本ケミコン株式会社	• マーレエレクトリックドライブズジャパン株式会社
シュンク・カーボン・テクノロジー・ジャパン株式会社	日本精機株式会社	• マーレトレーディングジャパン株式会社
信越電装株式会社	日本精工株式会社	• マーレジャパン株式会社
シンフォニアテクノロジー株式会社	日本特殊陶業株式会社	マイクロファスナー株式会社
株式会社杉浦製作所	日本発条株式会社	株式会社松井製作所
スパルジャパン株式会社	日本ピストンリング株式会社	松本興産株式会社
住友重機械工業株式会社	株式会社日本クラビス	株式会社水野鉄工所
住友電気工業株式会社	日本スピンドル製造株式会社	武蔵エンジニアリング株式会社
セプトン	日本 3D プリンター株式会社	ムベア・ジャパン株式会社
株式会社センサータ・テクノロジーズ ジャパン	伯東株式会社	株式会社村田製作所
ダイキョーニシカワ株式会社	HUTCHINSON JAPAN 株式会社	ムラテックメカトロニクス株式会社
大同メタル工業株式会社	浜名湖電装株式会社	ものづくり支援センターしもすわ
大豊工業株式会社	浜松ホトニクス株式会社	森六グループ
太洋産業貿易株式会社	日立 Astemo 株式会社	矢崎総業株式会社
株式会社タカギセイコー	株式会社ピューズ	株式会社山田製作所
タジマ工業株式会社	ピューラーモーターリミテッド	ユアサ工機株式会社
中日電熱株式会社	ヒロセ電機株式会社	ユニオン合成株式会社
株式会社椿本チエイン	華為技術日本株式会社	株式会社ユニバンス
TE Connectivity (タイコエレクトロニクス ジャパン合同会社)	フォルシア・ジャパン株式会社	有限会社吉川製作所
TPR 株式会社	深瀬商事株式会社	株式会社リケン
株式会社 TBK	• DSE Test Solutions A/S	リナマージャパン株式会社
デルタ工業株式会社	• MICRODIA SA	リョービ株式会社
デルフィンゲン・ジャパン株式会社	富士高分子工業株式会社	レイモン ジャパン株式会社
株式会社デンソー	株式会社不二越	Rollax GmbH & Co. KG
株式会社東海理化	不二電子工業株式会社	
株式会社東京アールアンドデー	フタバ産業株式会社	
	古河電気工業株式会社	

（ 材料 ）

旭化成株式会社
 イーストマンケミカルジャパン株式会社
 出光興産株式会社
 H.E.F DURFERRIT JAPAN 株式会社
 ・ナノコート・ティーエス株式会社
 ・TS 群馬株式会社
 NOF メタルコーティングス株式会社
 エリコンジャパン株式会社
 株式会社カネカ
 株式会社神戸製鋼所
 コベストロジャパン株式会社
 SABIC ジャパン
 サンワトレーディング株式会社
 株式会社新日本電波吸収体
 ・株式会社タケチ
 住友化学株式会社
 住友ベークライト株式会社
 株式会社スリーボンド
 ダイキン工業株式会社
 龍田化学株式会社
 株式会社 DJK
 デュポン株式会社
 DELO Industrial Adhesives / アペックス株式会社
 戸田工業株式会社
 ナトコ株式会社
 日東紡績株式会社
 日本アイ・ティ・エフ株式会社
 日本化薬株式会社
 株式会社日本触媒
 日本製鉄株式会社
 日本ゼオン株式会社
 株式会社ニデック
 日本プラズマトリート株式会社
 ハルターマン・カーレス・ジャパン合同会社
 ビクトレックスジャパン株式会社
 日立金属株式会社
 ヘガネスジャパン株式会社
 ヘンケルジャパン株式会社
 ポリプラ・エボニック株式会社
 三井化学株式会社

三菱ケミカル株式会社
 三菱マテリアル株式会社
 株式会社 UACJ
 ユニチカ株式会社
 株式会社ライスター・テクノロジーズ
 リケンテクノス株式会社

（ テスティング ）

株式会社 IHI 検査計測
 IAV 株式会社
 IMV 株式会社
 アクイティ株式会社
 ASAM Japan G.K.
 ATESTEO ジャパン株式会社
 アトセンス株式会社
 株式会社アドバンテスト
 株式会社アントンパール・ジャパン
 iASYS Technology Solutions 株式会社
 株式会社 e・オータマ
 ・株式会社オータマ
 株式会社イージーメジャー
 イータス株式会社
 IDIADA Automotive Technology S.A.
 ヴァイサラ株式会社
 エア・ブラウン株式会社
 ATI Worldwide LLC
 APL Automotive Japan 株式会社
 株式会社エー・アンド・デイ
 ・株式会社ベスト測器
 ・株式会社サム電子機械
 AB Dynamics 合同会社
 エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社
 エフ・イー・ヴィ・ジャパン株式会社
 エムティエスジャパン株式会社
 株式会社大手技研
 沖エンジニアリング株式会社
 株式会社オクテック
 株式会社小野測器
 ガイロジック株式会社
 株式会社カタナコーポレーション

カトーテック株式会社
 株式会社カネカテクノリサーチ
 株式会社 GAFS
 ・Atlatec Japan 株式会社
 株式会社キーエンス
 キーコム株式会社
 キャテック株式会社
 株式会社共和電業
 株式会社グローブ・テック
 株式会社ケン・オートメーション
 高分子計器株式会社
 国際計測器株式会社
 株式会社鷺宮製作所
 株式会社三弘
 ・株式会社フォトニックラティス
 ・スペクトリス株式会社
 ・株式会社エヌエスティー
 ・八光オートメーション株式会社
 ・株式会社ハヤト・インフォメーション
 株式会社三社電機製作所
 シーメンスデジタルインダストリーズソフトウェア
 JFE テクノリサーチ株式会社
 有限会社シスコム
 シチズンファインデバイス株式会社
 シナノケンシ株式会社
 株式会社シバソク
 株式会社島津製作所
 ジャパンプローブ株式会社
 新日本特機株式会社
 ストリンゴ株式会社
 セルボンド株式会社
 ダイトロン株式会社
 株式会社高砂製作所
 千代田機工株式会社
 株式会社司測研
 ティアック株式会社
 dSPACE Japan 株式会社
 株式会社ディテクト
 株式会社テクシオ・テクノロジー
 株式会社テクニカルサポート
 株式会社テック技販
 デュージャパン株式会社

EXHIBITORS LIST ≡

株式会社東京測器研究所	ベーカーヒューズ	ダッソー・システムズ株式会社
東京ダイレック株式会社	ヘッドアコースティクスジャパン株式会社	株式会社データ・デザイン
東芝三菱電機産業システム株式会社	ホットインガー・ブリュエル・ケアー	デジタルプロセス株式会社
株式会社東陽テクニカ	ポリテックジャパン株式会社	トビー・テクノロジー株式会社
東洋電機製造株式会社	株式会社堀場製作所	日本イーエスアイ株式会社
トーホーエンジニアリング株式会社	株式会社マツイ	日本無線株式会社
株式会社トブコンテクノハウス	松定プレジジョン株式会社	ネオリウム・テクノロジー株式会社
トヨタテクニカルディベロップメント株式会社	丸文株式会社	株式会社バーチャルメカニクス
トライオプティクス・ジャパン株式会社	丸紅情報システムズ株式会社	有限会社原製作所
株式会社ナックイメージテクノロジー	株式会社明電舎	株式会社 PTV グループジャパン
株式会社ニコン/株式会社ニコンソリューションズ	大和製衡株式会社	株式会社ファソテック
株式会社ニシヤマ	株式会社友栄	ファンクションベイ株式会社
株式会社日産アーク	ユニパルス株式会社	Formlabs 株式会社
株式会社 NIPPO	・株式会社ロボテック	プロメテック・ソフトウェア株式会社
株式会社日本ヴィアイグレード	ヨメザジャパン株式会社	株式会社 BETA CAE Systems Japan
日本音響エンジニアリング株式会社	ライカマイクロシステムズ株式会社	Hexagon
日本カノマックス株式会社	リオン株式会社	ポリウムグラフィックス株式会社
日本キスラー合同会社	株式会社レーザー計測	リアクティブシステムズ インコーポレイテッド
一般財団法人日本自動車研究所		
日本電計株式会社		
一般財団法人日本品質保証機構		
株式会社日本風洞製作所		
日本マーテック株式会社	株式会社 RPV	I-PEX 株式会社
株式会社日本レーザー	アイティアアクセス株式会社	株式会社インテクノス・ジャパン
株式会社ネットビジョン	株式会社 IDAJ	Elmos Japan 株式会社
株式会社ノビテック	IPG Automotive 株式会社	株式会社カンデラ ジャパン
株式会社バイオシステム	AUTOCRYPT Co., Ltd.	コーンズ テクノロジー株式会社
ハイクマイクロ株式会社	アルテアエンジニアリング株式会社	・マイクロウェブファクトリー株式会社
パルステック工業株式会社	インテグレーションテクノロジー株式会社	株式会社 CRI・ミドルウェア
株式会社パルメソ	SMT ジャパン	スミダコーポレーション株式会社
株式会社ヒューマネティクス・イノベティブ・ソリューションズ・ジャパン	SCSK 株式会社	SOLIZE 株式会社
VBOX JAPAN 株式会社	株式会社科学計算総合研究所	株式会社チップワンストップ
フィルメトリクス株式会社	グリーンソンアジア株式会社	TDK 株式会社
株式会社フォーアシスト	株式会社計算力学研究センター	株式会社 DTS インサイト
株式会社フォトロン	計測エンジニアリングシステム株式会社	株式会社データ・テック
株式会社フクダ	コンカレント日本株式会社	東京パーツ工業株式会社
富士計測システム株式会社	サイエンスソリューションズ株式会社	東芝グループ
株式会社富士テクニカルリサーチ	シーメンスデジタルインダストリーズソフトウェア	・株式会社東芝
富士フィルムイメージングシステムズ株式会社	JMAG	・東芝検査ソリューションズ株式会社
株式会社 bryka	株式会社システムプラス	・東芝情報システム株式会社
ブルカージャパン株式会社 ナノ表面計測	スマートアイ・ジャパン株式会社	・東芝デジタルソリューションズ株式会社
	株式会社ソリッドレイ研究所	・東芝マテリアル株式会社

(CAE ソリューション)

(カーエレクトロニクス)

自動車技術会企画 — 主催者企画展示

熱い思いで切り拓こう！カーボンニュートラルへの道

自動車技術開発の歴史を振り返ると、私たちの社会を便利で豊かなものとするため、自動車業界だけでなく関係業界をも巻き込み総力を結集した開発に明け暮れた日々であったと思います。そして現在、脱炭素という地球規模でのニーズが押し寄せ、日本をはじめとする多くの国・地域が「2050年カーボンニュートラル達成」という目標を宣言しています。その目標達成のため、解決策の一つとして自動車の電動化が叫ばれ、内燃機関の販売禁止をも含めた規制強化に乗り出す国・地域も現れています。日本においても、様々な角度から国情に沿った検討が進められています。

この世界的な目標であるカーボンニュートラルに向け、自動車業界においてもこれまで以上に技術開発に広がりを持ち、業界内外の垣根を超えた協力が行われています。

ご覧いただきました「人くるまのテクノロジー展 2022」を、今後のカーボンニュートラル実現に向けた行動の一助としていただければ幸いです。

新たな脱炭素技術が照らすカーボンニュートラルへの道

自動車の電動化を中心にその周辺を含めた様々な課題を、日本の電源構成を出発点に再生可能エネルギーに関する技術開発に着目し、カーボンニュートラルへの道を「創・蓄・使」の観点で捉え、それぞれの技術開発が自動車業界にどのように影響しながらカーボンニュートラルを目指していくのかを考える展示をいたしました。

創

再生可能エネルギーを
活用した発電システム

「創」のゾーンでは、カーボンニュートラル時代の電動車に欠かせないエネルギーを、太陽光や風力といった自然エネルギーから生み出す技術、CO₂を回収し自然エネルギーから得られた水素と反応させ内燃機関用燃料に変える技術など、エネルギーを作る工程で可能な限りCO₂を発生させない技術について展示いたしました。

蓄

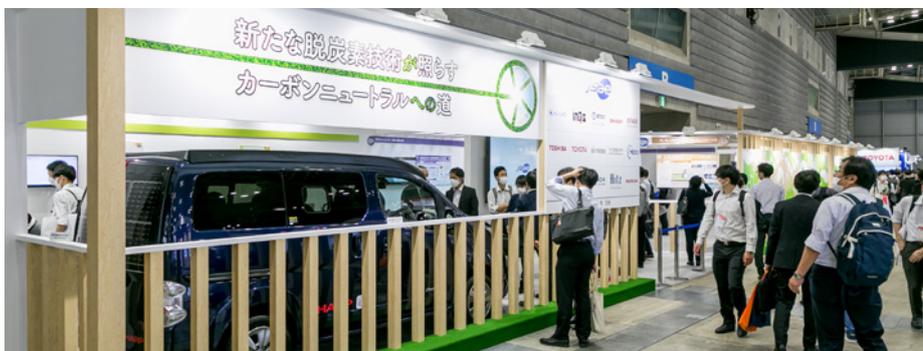
蓄電池やエネルギー
運搬の最新技術

「蓄」のゾーンでは、海外にある未利用資源を用いて水素を製造し、日本へ輸送する水素サプライチェーンを構築する取り組み、効率的に水素を車載する技術、また、新たな発想で開発が進む新型電池や電池の劣化度を診断する技術など、水素・電気を何時でも、何処でも、誰でも利用可能とする技術について展示いたしました。

使

電動車の高効率化と
既販車対応技術

「使」のゾーンでは、自動車の原動力技術の高効率化にフォーカスし、従来エンジンの燃焼効率をさらに高め、バイオ燃料・合成燃料といった次世代燃料の活用をも目指した新技術、電動車を効率化する電動技術など、最新動向を紹介するとともにカーボンニュートラルの実現に繋がるモビリティ普及の可能性について展示いたしました。



展示協力企業・団体

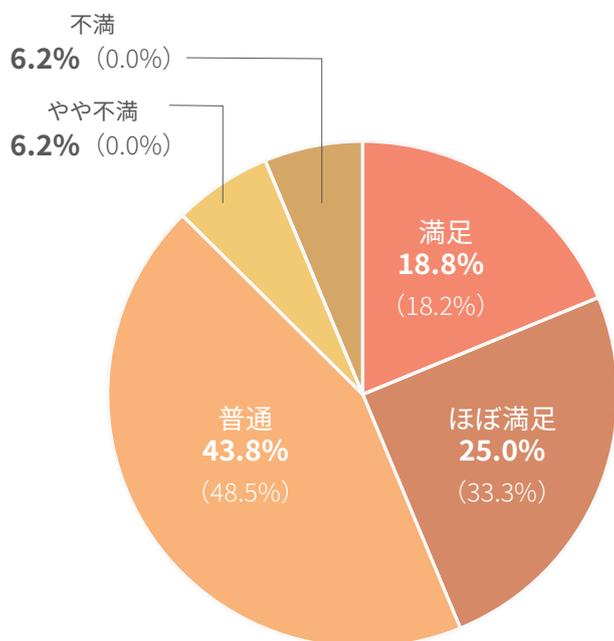
(五十音順掲載)

AHEAD (次世代水素エネルギーチェーン技術研究組合) / NTTアドバンステクノロジー株式会社 / シャープ株式会社 / 株式会社デンソー / 株式会社東芝 / 戸田建設株式会社 / トヨタ自動車株式会社 / 日産自動車株式会社 / 日本大学 / NEDO / HySTRA (技術研究組合 CO₂フリー水素サプライチェーン推進機構) / 株式会社日立製作所 / 日立造船株式会社 / 本田技研工業株式会社

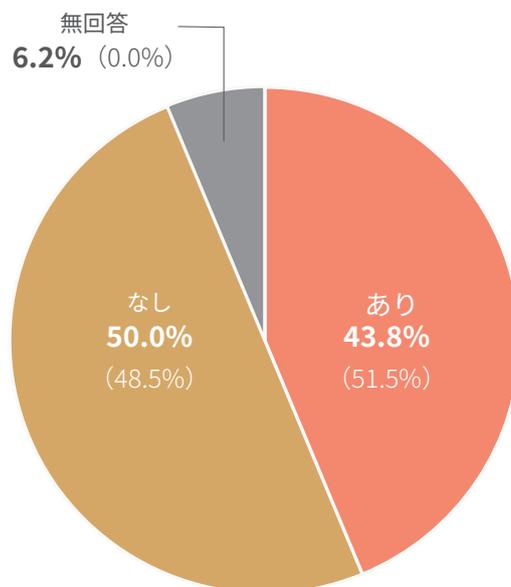
本展示会の広報活動について、出展社にご回答いただきました。

※()内は2019年度数値

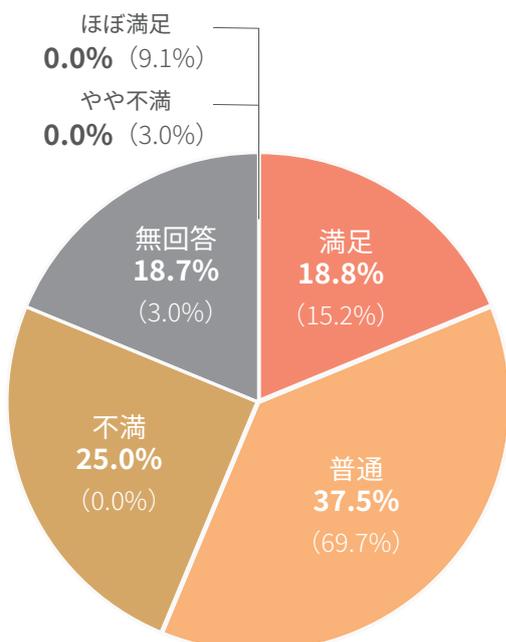
事務局としての広報活動について



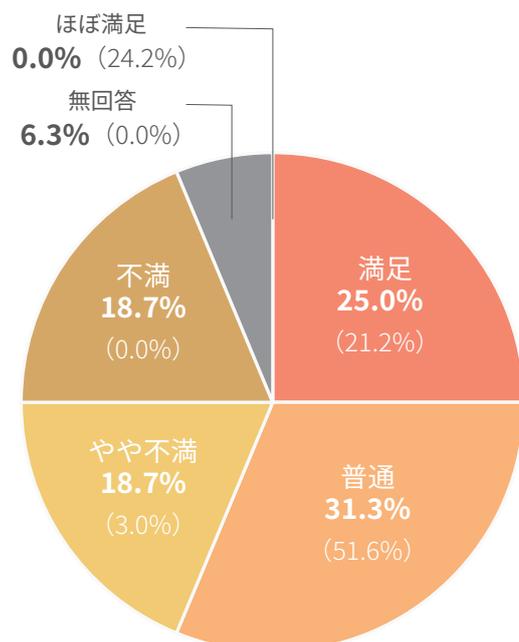
貴社ブースに対して取材の申込みの有無



簡易プレスリリースの展開について



簡易プレスリリースの内容・進め方について



本展示会は、様々な媒体で掲載・紹介されました。

テレビ

•NHK 神奈川 「首都圏ネットワーク(神奈川)」	5/25
•テレビ東京 「WBS」	5/25
•NHK 「NHK NEWS おはよう日本」	5/26
•テレビ神奈川 「猫のひたいほどワイド」	5/26
•テレビ神奈川 「NewsLink」	5/26
•中国中央電視台 「CCTV 中国中央テレビ」	6/2
•テレビ愛知 「クルマとミライ」	6/9 6/16 6/23

新聞・雑誌

•日刊工業新聞	4/20、5/18、5/23、5/24、5/26、5/27
•新製品情報	5/1
•福島民友新聞社	5/13、5/18
•上毛新聞	5/13、5/18
•沖縄タイムス+プラス	5/16、5/18、5/23
•紀伊民報 AGARA	5/16
•日刊自動車新聞 電子版	5/16、5/18、5/21、5/26、6/11、6/14、6/16、6/17
•電波新聞	5/17、5/25、5/26
•中部経済新聞	5/18、5/21
•日刊自動車新聞	5/18、5/23、5/28、5/30、6/2、6/8、6/10、6/11、6/14、7/11
•ベアリング新聞	5/20
•交通毎日新聞	5/23、5/30
•中日 BiZ ナビ	5/25
•産経新聞	5/25
•ヨコハマ経済新聞	5/25
•日経産業新聞	5/25
•カナロコ	5/26
•化学工業日報	5/26
•中日新聞	5/26
•神奈川新聞	5/26
•日本経済新聞	5/26
•プラスチックスエージ	6/1、7/1
•日本物流新聞	6/10
•接着剤新聞	6/15
•自動車春愁社	6/17
•NEXT MOBILITY	6/20

•mag x	6/24
•生産財マーケティング	6/28
•二輪車新聞	7/1
•潤滑経済	7/7
•電気計算	7/12
•ベストカー	7/26

WEB

RBB TODAY	中古車 R パーツ
ASCII	中部経済新聞
@DIME	dmenu ニュース
EVsmartBlog	TECHABLE
Interface	TECH+
ImpressWatch	展示会と MICE
web モーターマガジン	DreamNews
Walkerplus	日刊ケミカルニュース
AFP BB News	日刊自動車新聞
excite. ニュース	日刊自動車新聞 電子版
NHK	日経クロステック
AutoProve	日本経済新聞
ORICON NEWS	ニュースイッチ
Car Watch	Newsweek
carview!	NEWSRELEA.SE
価格 .com	バイクの窓口
加工技術研究会	ValuePress
カナロコ	BUSINESS INSIDER
技術オフィス Tech-T	BIGLOBE ニュース
共同通信 PR ワイヤー	BIGLOBE 旅行
グーネット	fabcross for エンジニア
clicccar	Bloomberg Intelligence
くるまのニュース	マイナビニュース
ゴムタイムス	毎日新聞
財経新聞	Merkmal
産経新聞	モーサイ
SankeiBiz	MOTA
サンスポ	Motor-FanTECH
ZDNetJapan	MONOist
CNET Japan	YAHOO! ニュース
JPubb	YOUNG-MACHINE
JIJI.COM	ゆこゆこ
自動運転ラボ	47News
せいび界	Response

本展示会は、多くのメディアに注目されました。

(五十音順掲載)

アイティメディア株式会社

株式会社朝日新聞社

株式会社アドバネクス

あとりとるびよん

株式会社アベルザ

株式会社イード

株式会社インプレス

株式会社エヌ・エヌ・エー

株式会社 ACJ マガジンス

有限会社エムアイエス

オートインサイト株式会社

オートメッセアソシエーション

株式会社オーム社

小沢コージ事務所

株式会社オズマピーアール

office TIGRE

株式会社オフィス平山

株式会社オプトロクス社

株式会社カーくる

Car Media REVOLT-IS

カエルム株式会社

株式会社化学工業日報社

株式会社加工技術研究会

株式会社ガスエネルギー新聞

株式会社ガスレビュー

株式会社金型新聞社

株式会社神奈川新聞社

カノラマジパン株式会社

カルチュア・エンタテインメント株式会社

ガンマ通信社

株式会社企業開発センター

Gicho ビジネスコミュニケーションズ株式会社

株式会社京都新聞社 東京支社編集部

有限会社金属産業新聞社

株式会社グランプリ出版

グローブコム株式会社

株式会社芸文社

株式会社月刊ガソリンスタンド社

株式会社工業通信

株式会社講談社ビーシー

株式会社交通タイムス社

株式会社交通毎日新聞社

株式会社交文社

株式会社コルプ

株式会社サイエンスデザイン

株式会社三栄書房

株式会社産業新聞社

株式会社産業タイムズ社

産業通信株式会社

株式会社産経新聞社

CQ 出版株式会社

CCTV ビジネスチャンネル

株式会社ジェイツ・コンプレックス

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

株式会社静岡新聞社

株式会社自動車資料館

株式会社自動車新聞社

株式会社重化学工業通信社

株式会社潤滑通信社

株式会社新樹社

株式会社新潮社

株式会社せいび広報社

有限会社接着工業新聞社

全国石油商業組合連合会

学校法人先端教育機構

素形材通信社

ダイセン株式会社

株式会社タウンニュース社

株式会社中国電視

株式会社中日新聞社

株式会社中部経済新聞社

株式会社テクノ・システム・リサーチ

株式会社テックタイムス

株式会社 Tech-T

株式会社鉄鋼新聞社

テレビ愛知株式会社

株式会社テレビ神奈川

株式会社テレビ東京

計 **170** 社 ※フリーランス含む (2019年度 213社)
(五十音順掲載)

株式会社電気書院

株式会社展示会営業マーケティング

株式会社電波新聞社

東京半島株式会社

株式会社塗料報知新聞社

株式会社内外出版社

株式会社日刊工業コミュニケーションズ

株式会社日刊工業新聞社

株式会社日刊自動車新聞社

株式会社日経 BP

株式会社ニッポン放送

日本放送協会

一般社団法人日本陸用内燃機関協会

株式会社日本金属通信社

株式会社日本経済新聞社

日本工業出版株式会社

一般財団法人日本交通安全教育普及協会

日本自動車ジャーナリスト協会

一般社団法人日本電気協会

日本電気自動車レース招致委員会

株式会社日本ビジネス出版

株式会社日本物流新聞社

株式会社ニュースダイジェスト社

株式会社二輪車新聞社

株式会社ハートビーツ

原田事務所

株式会社ピーオーピー

ビーコンコミュニケーションズ株式会社

プエンテス合同会社

株式会社フォーイン

株式会社フォームタイムス社

物流問題研究所

株式会社プラスチックエージ

プラスチック・ジャパン株式会社

ブルームバーグ・エル・ピー

プレス工業株式会社

株式会社プロトリオス

有限会社編集会議

株式会社ポスティコーポレーション

株式会社ぼると出版

マークラインズ株式会社

有限会社マイズ

株式会社マイナビ

株式会社マガジン大地

株式会社マガジンハウス

MOVE ASSOCIATE

株式会社ムックハウス

有限会社ムックプランニング

株式会社メカニカル・テック社

株式会社メディアヴァーグ

メディアジャパン株式会社

株式会社モーターマガジン社

株式会社八重洲出版

株式会社矢野経済研究所

株式会社油業報知新聞社

横河レンタ・リース株式会社

横浜エフエム放送株式会社

株式会社読売新聞 東京本社

株式会社ライジング出版

ラジオ・フランス

株式会社ワイズプランニング

有限会社ワタナベエレクトロニクス

・・・and フリーランス

人とくるまのテクノロジー展 2023 横浜

Automotive Engineering Exposition 2023 Yokohama

開催のご案内

2023
5 / 24 Wed 25 Thu 26 Fri

パシフィコ横浜・展示ホール

PACIFICO Yokohama Exhibition Hall, Yokohama, Japan

開催概要

名称：人とくるまのテクノロジー展 2023 横浜
主催：公益社団法人自動車技術会
会期：2023年5月24日(水)～26日(金)
24日(水)・25日(木) 10:00～18:00
26日(金) 10:00～17:00
会場：パシフィコ横浜 展示ホール
来場対象者：自動車、部品、車体メーカーの設計／研究／実験／開発の技術者・研究者、生産技術・品質管理／技術管理／購買部門の担当者、公的研究機関の技術者・研究者、自動車周辺企業の技術関係者、大学／専門学校／工業高校の教職員・学生など
展示規模：約450社～、約1,000小間（見込み）
展示面積：20,000m²（予定）
来場者：60,000人（予定）

出展料金（予定）

	賛助会員*	会員外
1小間単位	¥363,000	¥484,000

（税込金額）

- ・小間仕様サイズ：幅 3.0m×奥行き 3.0m×高さ 3.0m
- ・上記の小間料金はスペース料金です。基礎装飾、電気工事費は含まれておりません。
- ・海外出展社におかれましても、消費税は加算されます。
- ・開催日、出展料金は予告なく変更となる場合がございます。
- ※賛助会員資格：最低 10 口（年会費 110,000 円）以上の賛助会員が対象です。（注意）賛助会員の割引適用を受けるには、展示会開催時に賛助会員であることが条件です。新規入会をご希望の場合は、展示会運営事務局までお問合せください。

[オンライン展示会については後日ご案内いたします。](#)

タイムスケジュールのご案内

出展申込 受付開始日
(WEBのみ) 2022年11月30日(水) 予定

出展申込 締切日 2023年1月13日(金)

出展社説明会
※オンライン開催 2023年2月中旬(予定)

出展料金 支払締切日 2023年4月28日(金)

搬入日 2023年5月22日(月)
2023年5月23日(火)

展示会開催 2023年5月24日(水)
2023年5月25日(木)
2023年5月26日(金)

搬出日 2023年5月26日(金)

※ご案内の内容は変更となる場合がございます。

人とくるまのテクノロジー展 2023 名古屋

名古屋展示会 開催情報近日公開!

【主催】

公益社団法人自動車技術会

【展示会運営事務局】

株式会社大成社

104-0041 東京都中央区新富 1-15-3 新富ミハマビル 6F

☎ 03-5542-0811

✉ exhib-expo@taiseisha.co.jp

🌐 <https://aee.expo-info.jsae.or.jp/ja/>